食品関連企業就業者のための受験案内

令和7年度 専門フードスペシャリスト資格認定試験

受験申請案内書 (一般用)

試 験 日 時 令和7年12月21日(日)

11時10分から12時30分まで

受験申請期間 令和7年 7月 1日(火)から

9月30日 (火) まで

公益社団法人日本フードスペシャリスト協会

問合せ電話番号 03-3940-3388 FAX 番 号 03-3940-3389

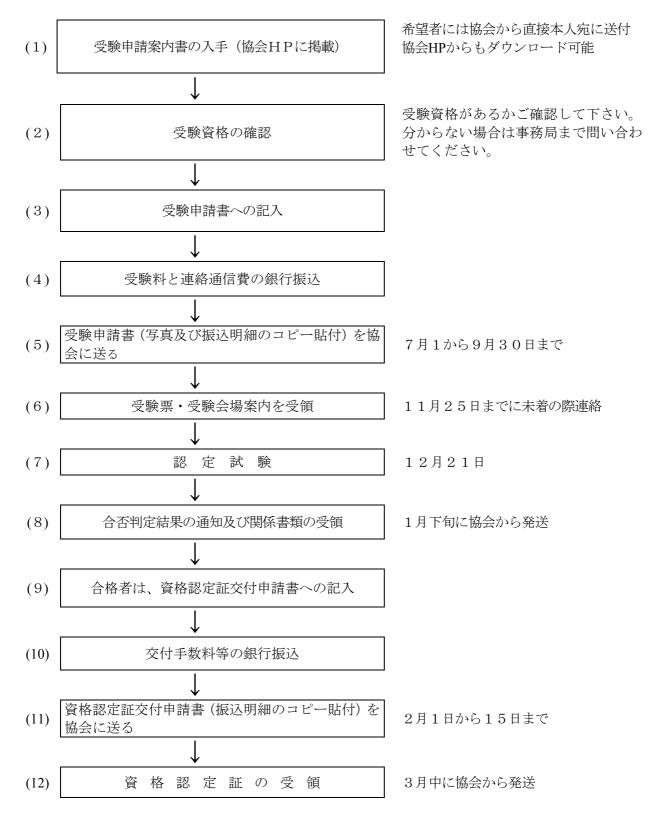
 $\mp 170 - 0004$

東京都豊島区北大塚2-20-4橋義ビル(403号)

E-mail: info@jafs.org

ホームページアドレス https://www.jafs.org/

<就業者の受験申請から合格発表・認定証交付までの流れ>



(はじめに)

フードスペシャリストは、食の本質が「おいしさ」、「楽しさ」、「おもてなし」にあることをしっかりと学び、食に関する幅広い知識と技術を身に付けた食の専門家です。 ここに専門フードスペシャリスト資格試験の内容や受験するための要件、手続き等 についてご案内します。

1. 資格認定試験と受験資格

- (1) フードスペシャリスト資格制度に対する社会的信頼と認知度の向上をより一層 促進するため、これまでの検討を踏まえ、平成30年度から企業就業者向けに次 の試験を実施しています。
- ① 専門フードスペシャリスト(食品開発)資格
- ② 専門フードスペシャリスト (食品流通・サービス) 資格
- (2) 食品関連企業とは、消費者に対し多種多様な食を提供するための産業を構成している事業体とします。
- (3) 就業者向け試験の受験資格を有する方は、食品関連企業に在籍し、食品関連企業において次の①~⑤の職種に同等する業務を行っている方です。
 - ①製造・調理・加工、②営業、③販売、④マーケティング、⑤バイヤー、
 - ⑥営業計画、⑦販売企画、⑧研究·開発、⑨生産管理、⑩品質管理、⑪設備管理、
 - ②店舗開発、③ホール担当、④物流、⑤広報

なお、上記業務に係る勤務年数(累計)については、次のとおりですが、食品関連企業に年度当初(4月1日)から採用された方については、勤務年数(累計)を同年度内の実務経験見込み年数とみなすことができます。

○大学卒業者 2年以上

○短期大学卒業者 4年以上

○高等専門学校卒業者 4年以上

○その他 5年以上

2. 試験日時と受験会場

(1) 令和7年度の資格認定試験は、令和7年12月21日(日) に下記日程で全国 一斉に実施します。

専門フードスペシャリスト(食品開発又は食品流通・サービス)資格認定試験 11時10分から12時30分まで

(2) 受験会場は、フードスペシャリスト養成機関を設置している教育機関です。 令和7年度の資格認定試験の実施校は、協会ホームページに掲載していますが、 受験者の希望を踏まえて協会があっせんします。

3. 出題科目・出題数と出題範囲・出題水準

(1) 各資格認定試験の出題科目と出題数は、以下のとおりです。

| | 出題科目 | 専門フードスペシャリスト 資格認定試験 | | | | | |
|---------|---------------|------------------------|-----------------|--|--|--|--|
| | 山 越 代 日 | 「食品開発」 | 「食品流通・ サービス」 | | | | |
| 共 通 科 目 | フードスペシャリスト論 | 問 6 | | | | | |
| | 食品の官能評価・鑑別論 | 9 | | | | | |
| | 食品の安全性に関する科目 | 8 | | | | | |
| | 栄養と健康に関する科目 | 7 | | | | | |
| | 小計 | 30 | | | | | |
| 専 | 食物学に関する科目 | 25 | | | | | |
| 門門 | 調理学に関する科目 | 5 | 10 | | | | |
| 選択 | 食品流通・消費に関する科目 | _ | 10 | | | | |
| 科 | フードコーディネート論 | _ | 10 | | | | |
| 目 | 小計 | 30 | 30 | | | | |
| | 슴 計 | 60 60 | | | | | |
| | 試験時間 | 80 分 11:10~12:30 | | | | | |

(2) 出題の範囲は、各試験とも原則として平成26年3月策定の「フードスペシャリスト養成課程コアカリキュラム」(協会ホームページに掲載)によるものとしますが、当分の間、協会指定テキストの記載事項に沿った内容とします。ただし、専門フードスペシャリストを目指す者が当然注意を払うべき食に関する時事的テーマについては、テキストの範囲にかかわらず出題することがあります。

4. 試験方法と受験上の注意

(1) 試験方法

- ① 協会の専門委員会が作成した問題により実施します。
- ② 試験時間は、各資格認定試験とも80分間とします。
- ③ 試験の選択肢は、五肢択一方式とします。
- ④ 配点は、各資格認定試験とも各問2点、120点満点とします。
- ⑤ 解答用紙は、マークシートとします。

(2) 受験上の注意

- ① 受験当日は、受験票、身分を証明するもの(運転免許証、マイナンバーカード、健康保険証等)、筆記用具(鉛筆 HB・消しゴム)、上履き及び外履きを入れる袋(会場によっては必要になります)、受験会場案内を持参して下さい。
- ② 各資格認定試験の試験開始の10分前までに着席して下さい。
- ③ 認定試験の当日、気象条件の急変や公共交通機関の事故・ストライキなど不測の事態が生じた場合、インフルエンザ(感染症)等により受験できなくなった場合には、**すみやかに受験会場の認定試験実施校に連絡して下さい。**なお、学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号)第18条に規定する感染症に罹患したことにより出席が停止となった受験者については、受験料の返納はありませんが、翌年度に限り繰越受験の対象となります。

5. 受験申請手続

(1) 受験申請期間

令和7年7月1日(火)から9月30日(火)までに、受験に必要な書類を簡易書留郵便など送達が確認できる方式で、当協会に直接送付して下さい。

(2) 受験に必要な書類

- ① 受験申請書……1通
 - ア. 別添1の受験申請書に、必要事項を記入して下さい。
 - イ. 写真貼付欄に、写真の裏面に受験者氏名を必ず記入して貼付して下さい。
 - ウ. 専門フードスペシャリスト資格認定試験は、(食品開発)か(食品流通・サービス)のいずれか1つの選択になります。
 - エ. 振込明細書貼付欄に、受験する資格認定試験の受験料と連絡通信費の合計額 の振込明細のコピーを貼付して下さい。
- ② 食品関連企業在籍証明書・・・・1通 社員証の写し又は在籍会社からの在籍証明書(社判押印済み)を提出して下さ い。

- (3) 受験料と連絡通信費の納入
- ① 各資格認定試験の受験料
 - ●専門フードスペシャリスト(食品開発)資格認定試験 11,000円 (税込価格)
 - ●専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格認定試験 11,000円 (税込価格)

② 連絡通信費

連絡通信費は、600円です。協会から受験者本人への受験票・受験会場案内の送付と合否判定結果の通知に要する経費として納入いただくものです。

③ 納入金額

受験料と連絡通信費(600円)の合計額。

④ 納入方法

受験申請前に、下記の金融機関に振り込んで下さい。

口座名義 公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会 振 込 先 みずほ銀行 大塚支店 普通 2102419

- ⑤ 銀行振込明細書(「振込金受取書」又は「利用明細票」)のコピーを受験申請書の裏面に貼付して下さい。
- ⑥ 受験料及び連絡通信費の領収書は、振込銀行の振込明細書(「振込金受取書」 又は「利用明細票」)をもって代えさせていただきます。
- ⑦ 一度納入された受験料及び連絡通信費は、返納できませんので、予めご了承下 さい。

6. 受験票と受験会場案内の送付

令和7年11月25日(火)までに、受験票(<u>別添2</u>)及び受験会場の案内(<u>別添3</u>)を受験者に送付します。期日までに未着の場合は、早めに協会へご連絡下さい。

7. 合否判定結果の通知

合否判定結果は、1月下旬頃に、協会から受験者に郵送で通知します。電話でのお問合せには、お答えできませんので、ご了承下さい。

8. 資格認定証の交付申請と授与

認定試験に合格し、資格認定証の交付申請をすれば、資格認定証を交付します。 資格認定証の交付申請の具体的な手続きは、合格通知の発送に併せてお知らせします。

令和7年度 フードスペシャリスト資格認定試験<就業者用> 受験申請書

令和7年 月 日

| ふりがな | | | | | | 生年月日 | | | | 性 別 | | | | | |
|--------------------------|---|-------|-------|---------------|----------|--|--------|------|------------------------|----------|---|------------------------------------|---|---------------|---|
| 氏 名 | | | | | | 昭平 | | 手 | 月 | 日 | 男 | i 7 | | 女 | |
| | (〒 | _ | |) | | _ | | | | | 写 | | 貼付 | 十欄 | |
| 連絡先住所 | 自宅往 携帯往 E-Mai | 電話 | | | | - | | | | | | 写真 を 縦 4 c 6 ケ 撮影 裏面にL | を貼る位 m×横3 ・月以内に ・月以内に がしたもの 氏名を記 いり付け | Z置 cm こ | |
| 所属企業名 | | | | | | | | | | | | | | | 1 |
| 入社年月日 | 昭 | 和・平成 | • 令和 | 年 | ₫ | 月 | 入社 | | | | | | | | |
| 受験する資格認定試験区分(該当するものに〇印を) | | | | |) | ()専門フードスペシャリスト(食品開発)資格()専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格 | | | | | | | | | |
| 受験希望地 | 希望都道府県【 】 大学名等【 | | | | | | | | | | |] | l | | |
| | 高校 | ٤ () | 専門学 | 芝 校() | 短期大 | 学(|) | 大 | 学(|) | - | 大学 | 亮 (|) | |
| 最終 | 入学・卒業年月日 | | | | 学校名 | 学科名 (専攻) | | | | | | | | | |
| 終学歴 | 入学 | 学 年 月 | | | | | | | | | | | | | |
| | 卒業 | 年 | 月 | | | | | | | | | | | | |
| | 勤務先 | 入 | 社 | 退 | 社 | | | | 企 | : 業 | 名 | | | | |
| | | 年 | 月 | 年 | 月 | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 月 | 年 | 月 | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 月 | 年 | 月 | | | | | | | | | | |
| | | 年 | 月 | 年 | 月 | | | | | | | | | | |
| 職 | | 部署名 | | | 所属 | | | 職務概要 | | | | | | | |
| | | | | | 年 ~ 年 | Ē | 月 月 | | | | | | | | |
| 歴 | 現 | | | | 年 ~ 年 | • | 月月 | | | | | | | | |
| | 所属 | | | | 年 ~ 年 | i i | 月 月 | | | | | | | | |
| | 企 業 ——————————————————————————————————— | | | | 年 ~ 年 | : | 月 月 | | | | | | | | |
| | | (E | 累計勤務年 | 手数) | 年 | | ヶ月 | · 会 | 二確認 注社名 注職 二名 | 順 | | | | (FI) |) |

公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

令和7年度資格認定試験受験票

養成機関

受験番号 〇〇〇

氏名 〇〇〇

生年月日 〇〇〇〇

受験日 令和7年12月21日(日) 午前11時10分から

受験する資格認定試験

- ()専門フードスペシャリスト(食品開発)
- ()専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)

「〇〇〇〇大学」受験会場案内

| (1)試験日時・・・・・・・・・・・フードスペシャリスト資格認・専門フードスペシャリスト・専門フードスペシャリスト・ | (食品開発) 資格認定試験 | $9:30\sim10:50$ $11:10\sim12:30$ | | | | |
|---|---|----------------------------------|--|--|--|--|
| (2)受験会場・フードスペシャリスト資格認・専門フードスペシャリスト・専門フードスペシャリスト | (食品開発) 資格認定試験 | | | | | |
| | Tel () () () () () () () () () (| | | | | |
| (4) 遅刻許容限度 | 分迄 | | | | | |
| (5) 当日の持ち物 ※必要に応じて加筆修正をして下さい。 受験票、身分証明証、筆記用具(鉛筆HBと消しゴム) | | | | | | |
| (6) 所 在 地・・・・・・ 最寄駅より徒歩 | · 000000000000000000000000000000000000 | | | | | |
| | 地図 | | | | | |

※受験会場には、時間に余裕をもってお出かけ下さい。